

報道関係者各位

資料提供 令和6年8月22日	
課名：健康福祉局 健康づくり推進課 担当：山下 内線：3120 電話：082-513-3076（直通）	課名：農林水産局 販売・連携推進課 担当：諫山 内線：3581 電話：082-513-3588（直通）

～野菜を食べて、健康な身体づくり♪～

「野菜をとろう！コンテスト測定会」&「地産地消マルシェ」を開催！

とき：8月27日(火)12:00～13:00 ところ：広島県庁本館1階名誉県民肖像写真前

広島県では、県民に対する野菜摂取の啓発や、地産地消の促進、県職員の野菜摂取習慣の定着を目的として、野菜の日（8月31日）にあわせ、①野菜摂取量を測定するコンテスト（県職員対象）及び②広島県産の野菜を販売する地産地消マルシェを、広島県庁本館1階名誉県民肖像写真前にて開催します。

野菜について「知る、買う、食べる、健康になる」の好循環を目指す取組です。是非取材をお願いします。

事業の概要

- 日時 令和6年8月27日（火）12:00～13:00
- 場所 広島県庁本館1階名誉県民肖像写真前
- 内容 **①野菜摂取量を測定するコンテスト（事前エントリーした県職員対象）**
 - 野菜摂取量を「ベジチェック®」により測定
 - 個人部門とグループ部門を設定し、各部門で野菜摂取量の多い上位3位までを後日表彰**②広島県産野菜を販売する「地産地消マルシェ」（どなたでも購入可）**
 - 生産者直送の新鮮な県産野菜（トマト、ナス、キュウリ、オクラ等）を販売 ※販売品目は変更する可能性があります
 - 野菜摂取量が少なかった人は、早速当日の夕食分の野菜を購入することができます！

ベジチェック®とは

センサーに手のひらを押し当て、皮膚のカロテノイド量を測定することで野菜摂取レベルを推定する機器です。

（測定値7～8が野菜摂取量およそ350g/日に相当します）

※「ベジチェック®」はカゴメ株式会社の登録商標です。

当日使用するベジチェック®は日本生命保険相互会社より無償で提供いただきます。

※本県と日本生命保険相互会社とは、令和4年11月11日付で包括的連携に関する協定を締結しています。



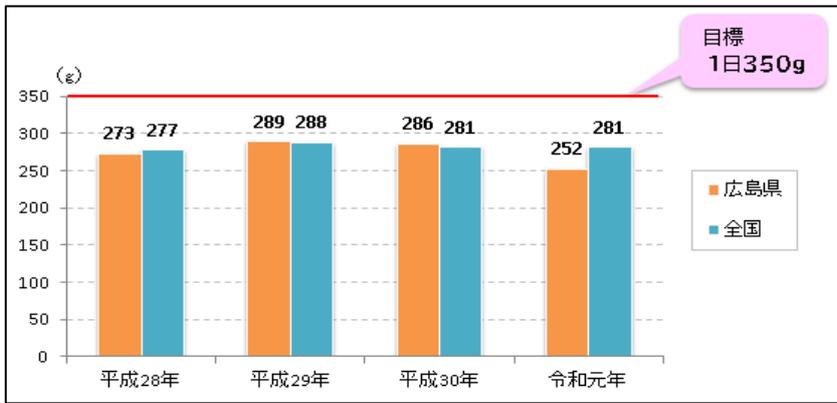
取材連絡先について

- ◆食育・健康づくりに関すること 【広島県健康福祉局健康づくり推進課：082-513-3076】
- ◆地産地消に関すること 【広島県農林水産局販売・連携推進課：082-513-3588】

広島県の野菜摂取量は？

「健康日本 21」では、カリウム、ビタミンC、食物繊維等の適量摂取が期待される量として、成人の野菜の平均摂取量を1日あたり350gとすることを目標としています。

一方で、令和元年の国民健康・栄養調査の結果では、県民一人1日あたりの野菜摂取量は252g（参考値）で、目標量に約100g不足しており、平成28年度以降で最も低い摂取量となっています。



関連事業① 野菜摂取にチャレンジ！！

ひろしま食育・健康づくり実行委員会では、野菜摂取量の増加を目指す「ベジフルチャレンジ2024」を実施しています。

2週間、1日に食べた野菜の皿数を「チャレンジカード」に記録して応募すると、抽選で素敵なプレゼントが当たります。

※チャレンジカードは、県内の道の駅、産直市、フレスタ・co-op 各店舗、市町役場（健康づくり担当窓口）などで配布しています。



野菜摂取量上位の方より

写真はイメージです

野菜たべてで賞
(広島牛霜降りバラカルビと県産野菜のセット)
20名様

県産野菜摂取量上位の方より

県産野菜たべてで賞
(瀬戸田レモンセット)
20名様

応募された方全員より

抽選でチャレンジ賞
(何が当たるかお楽しみ)
30名様

【キャンペーン実施期間】
R6年7月1日～8月31日
【応募締切】
R6年9月30日



詳細はこちら↑

関連事業② 地産地消にチャレンジ！！？

ひろしま地産地消推進協議会（JA広島中央会、JA全農ひろしま、広島県）では、「地産地消キャンペーン2024」を令和6年6月1日から8月31日まで実施しています。

広島県産農林水産物を500円（税込）以上購入し、商品とレシートの写真を撮影してキャンペーン特設サイトから応募すると、抽選で100名様に素敵なプレゼントが当たります。

詳細はこちら↓



<p>A 10名</p> <p>広島血統和牛「元就」 (500g)</p>	<p>B 20名</p> <p>広島県産米 賢沢あきろまん (5kg)</p>	<p>C 70名</p> <p>フルーツゼリー デコポン (180g パウチ×6袋)</p>
--	--	---

